



29年度施政方針



29年の第1回区議会定例会は2月22日に開会し、29年度一般会計予算案や各種議案を審議しています。開会にあたり濱野区長は、区政運営の基本方針と施策について所信を表明しました。

○施政方針の全文は、区ホームページでご覧いただけます。

昨年実施した品川区世論調査では区への定住意向は約9割と、今回も多くの方が「住み続けたい」と回答されたことは、これまでの施策への評価と品川区への愛着の表れであるものと感謝するとともに、これからの区政運営への責任の重さも改めて痛感しています。こうした期待に応えるべく、未来志向で様々な施策にチャレンジしながら、区民の皆さんとともに新たな品川区に向けてまい進していきます。

- 都市型観光プランの早期実現**
- 子どもたちへ夢のバトンタッチ**
- 安全で安心のまちに向けて**



2020年に向けた事業を加速

リオデジャネイロ2016オリンピック・パラリンピックの感動と興奮は記憶に新しいところです。いよいよこの大会が東京で開催されます。その感動を体感できるだけでなく、新たなにぎわいの創出やインフラ整備が進むなど、区の大きな発展につながるものとして2020年に向けた事業を本格化し、加速させていきます。

国は、一億総活躍社会の実現や地方創生、観光立国、安全・安心の国創りなどの考えを示し、日本経済の新たな成長軌道を描くとしています。また、東京都は「新しい東京」づくりに向けて、新規事業を多く立ち上げています。こうした国や都が打ち出している施策を生かし、区民生活のプラスにつなげていきます。

変化をとらえ、先を見据えた舵取りを

区では人口が着実に増加しており、特に0歳から14歳までの年少人口はここ3年間で3,000人以上増加していることから、これからを担う世代への施策の充実が改めて重要となっています。

東日本大震災の教訓から防災対策を重点課題として、これまで様々な取り組みをしてきました。昨年の熊本地震なども踏まえ、災害に対する備えはより視野を広くして、具体性を持たなければなりません。区を取り巻く環境の変化は速く、複雑さを増しており、確かな舵取りが求められる今、先をしっかりと見据え、困難に果敢に立ち向かう前向きな姿勢で行動力を発揮していきます。

品川区の新たな礎を築く、3つの施策の方向性

I まちのにぎわい充実と都市型観光プランの早期実現を目指して

東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会では、競技会場のある品川区に日本各地はもとより世界中から多くの来訪者があると予想されます。昔から品川は交通の要衝であり、人々が集い、にぎわいと活気にあふれたまちです。また、世論調査の定住の理由として多く挙げられるのは「交通の便の良さ」です。この地の利を十分に生かし、にぎわいと活気に満ちた訪れる価値のあるまち品川、としていきます。また、歴史的資源や豊富な水辺環境、元気あふれる商店街など、多くの魅力があることから、これに磨きをかけ発信することで、住んでみたくなるまちにするとともに、住んでいる方の誇りにつなげていきます。

II 夢のバトンタッチのために、子どもたちの健やかな成長を支援

2020年、大会開催時には品川区全体が高揚し、子どもたちは競技や選手を見ることでの大きな感動や、ボランティアなどで直接大会に関わる喜びを得ることと思います。その中には選手として活躍している子どもたちもいるかもしれません。これからの約3年間は、様々な思いや期待に胸を膨らませる時であり、私たち大人が感じてきた思いや感動、そして夢を受け渡す時だと思えます。その子どもたちが健全で健やかに、そして力強く成長していくため支援していきます。

III 住み続けられるための安全で安心のまちに向けて

東日本大震災から6年が経過しようとしています。これまでも防災対策を重点課題として取り組んできましたが、昨年4月に発生した熊本地震では、短期間に震度7という激震が2回も起こるなど、改めて自然災害の恐ろしさを感じました。「過去になかったから」ということではもはや災害に対応することはできません。昨年未だに発生した地方都市での大規模火災は、木造住宅密集地域のある品川区としては決して人ごとではありません。他方で、全ての区民が安心して暮らしていくためには、地域での人と人とのつながりや互いの思いやりが大切であり、こうしたことを実現するための施策はますます重要であることから、その充実を図っていきます。



I まちのにぎわい充実と都市型観光プランの早期実現を目指して

観光・おもてなし

品川浦の船だまり、目黒川、天王洲や勝島運河など、多くの魅力ある水辺資源を活用した舟運事業を充実させていきます。具体的には東品川二丁目の棧橋に待合所やトイレなどの整備を進め、区の舟運事業の拠点としていきます。また、目黒川の舟運拠点となる五反田リバーステーションは、周辺の公園などとも合わせて来訪者をおもてなしできるように一体的に整備します。

昨年のリオデジャネイロ2016オリンピック・パラリンピックで外国人観光客の移動手段の一つとしてシェアサイクルが多く利用されていたことを参考に、競技会場周辺や旧東海道エリアなどを始めとして、観光客や地元の方の気軽な移動手段と回遊性を高められるよう、シェアサイクル事業を民間事業者と協力しながら展開していきます。

観光施策では全国へ向けたPR強化のため、モノレール浜松町駅への観光コーナーの設置や旅行代理店との連携により全国各地の営業所で、区の観光スポットを積極的にPRするなど、全国からの集客に力を入れていきます。さらに、ヴァーチャルリアリティ技術を活用した3D映像やAR（拡張現実）技術など、様々な来訪者にまちの魅力を効果的に伝えられるよう、ICT（情報通信技術）や映像の先端技術を積極的に活用します。

外国人観光客の誘致策として、ケーブルテレビ品川と協力しながら、全世界に品川区の魅力を発信し、区のブランド力を高めていきます。また、全ての来訪者が区の観光スポットにおいて快適に過ごせるよう、公園トイレなどの洋式化・バリアフリー化を計画的に実施する、おもてなしトイレ整備を進めていきます。

オリンピック・パラリンピックの機運醸成・スポーツ振興・シティプロモーション

公募により選んだ、ホッケー、ビーチバレーボール、ブラインドサッカーの3競技応援キャラクターを、効果的に活用しながら機運醸成に向けた周知事業を進めていきます。また、ブラインドサッカーは、29年度も東日本リーグを区内で開催するとともに、品川区での国際大会開催に向け、天王洲公園を改修し準備を進めていきます。新たなオリンピック競技種目としてスケートボードが選出されたことを踏まえ、八潮北公園の改修に合わせスケートボード場を整備し、活動場所を求めていた人にも楽しんでいただきながら、オリンピック種目としての機運を高めていきます。

シティプロモーション事業では、29年度は品川区において都内で初めて全国シティプロモーションサミットを開催し、都心型シティプロモーションのあり方などを投げかけながら、全国自治体に区の魅力をPRしていきます。

まちのにぎわい充実・産業振興

立会川駅周辺や勝島地区は、マンション建設による急激な人口増加のため、まちが様変わりしつつあり、その現状と課題を整理し地域の方と今後のまちづくりのビジョンを策定していきます。また、八潮地区は団地が形成されてから30年余りが経過し、今後のこの地区の活性化と団地の更新なども見据えながら、まちづくりの検討、勉強会を地域の方とともに進めていきます。一方で、区民生活の様々な場面で活躍されている町会・自治会の活動拠点の確保が課題であり、29年度は新たな支援として、町会・自治会会館を賃借した際の費用について一部助成を実施し、活動支援の拡充をしていきます。また、「しながわ発見出会い事業」を新たにスタートさせ、若い世代の地元品川への愛着を更に高めていきます。

区のにぎわいや活性化を支える中小企業や商店街では、事業者の高齢化や後継者不足による事業承継は大きな課題となっていることから、28年度に引き続き事業承継について支援していきます。29年度はその資金面での支援策として、3年間無利子の事業承継支援資金融資あっせん制度を創設します。また、商店街連合会が行う後継者支援のためのセミナーの拡充を支援します。

29年度予算の主な項目（案）

- 都市型観光プランの推進…………… 310,931千円
- 東品川二丁目防災棧橋付帯施設整備 …… 56,800千円
- シェアサイクル社会実験 …… 64,000千円
- しながわ百景をARでPR …… 8,813千円
- 観光拠点のおもてなしトイレ …… 221,900千円
- 外国人への「おもてなし」に積極的な商店のPR …… 9,700千円
- 品川区民芸術祭 …… 27,496千円



しながわ観光大使にシナモロールが就任

29年度予算の主な項目（案）

- 品川区3競技応援マスコットキャラクター …… 9,375千円
- スポーツフェスタ（1000日前イベント） …… 14,494千円
- パラリンピックの機運醸成・障害者スポーツを身近に… 42,481千円
- オリンピック・パラリンピック教育 …… 27,652千円
- オリンピック・パラリンピック会場周辺の整備 …… 213,806千円
- 全国シティプロモーションサミットin品川区 …… 32,615千円



シナカモン（ホッケー）



ピーチュウ（ビーチバレーボール）



やたたま（ブラインドサッカー）

29年度予算の主な項目（案）

- 立会川・勝島地区まちづくりビジョンの策定…………… 8,100千円
- 八潮地区まちづくり検討 …… 5,150千円
- しながわ水族館
夢の水槽&ペンギンランドリニューアル …… 39,500千円
- 町会・自治会の活動助成を拡充 …… 99,040千円
- しながわ発見出会い事業…………… 1,200千円
- 中小企業の事業承継支援 …… 18,684千円
- 情報通信業の企業間連携支援 …… 2,380千円



しながわ水族館
夢の水槽イメージ

Ⅱ 夢のバトンタッチのために、子どもたちの健やかな成長を支援

子育て・学校教育

区はこれまで一貫した総合的待機児童対策を進めており、22年度から28年度の7年間で4,463人の定員を拡大しました。29年度は、私立園も含め保育の受け入れ枠を過去最大規模の1,044人増とします。また、私立認可保育園の開設準備補助についても、区独自で補助することで、他区より開設しやすい条件とします。

しながわネウボラネットワークの更なる充実のため、オアシスルームを29年4月にものづくり創造センター内で新規開設、平塚シルバーセンター跡に31年度開設をめざすなど、在宅子育て家庭の支援についても充実していきます。

28年度に立ち上げた「子どもの未来応援プロジェクト」の検討を踏まえ、自宅で学習できる環境が整っていない家庭に対し、高等教育機関への進学に向けた支援を開始します。また、子ども食堂について、フードバンクなどのネットワーク構築や開設・運営の支援を新たに行っていきます。

児童相談所について、区の子どもたちが虐待などにより不幸な境遇に至らないよう、迅速な行動を取るために、移管を進めていきます。

学校教育では小学校での英語教育など特色ある取り組みの更なる充実を進めていきます。28年度より順次展開している品川コミュニティスクールは、地域とのつながりにおける核となるものであり、地域の声を伺いながら充実させていきます。現在、学事制度審議会では、学校に係る課題などについて審議を進めていますが、29年度末に一定の結果が出ることから、それを今後の学校教育の更なる発展のために活用していきます。

学校改築については、就学人口の急激な増加も踏まえながら新たに鮫浜小学校の改築に着手していきます。また、校庭の人工芝生化やパソコン教室へのタブレット端末の導入など、良好な教育環境の整備も着実に進めていきます。

29年度予算の主な項目(案)

- ・私立保育園・小規模保育事業等・
認証保育所の新規開設支援 ……1,602,751千円
- ・旧荏原第四中学校跡地の有効活用 ……51,070千円
- ・認可外保育施設の保育料助成制度の創設 ……105,132千円
- ・保育士等人材確保支援 ……954,249千円
- ・オアシスルーム(生活支援型一時保育)の増設 ……125,673千円
- ・未来を拓く学習支援 ……4,320千円
- ・子ども食堂開設・ネットワーク支援 ……1,610千円
- ・品川英語力向上推進プラン ……266,351千円
- ・小学校と幼稚園の改築 ……3,553,760千円
- ・校庭の人工芝生整備 ……171,980千円
- ・学校ICT環境の整備 ……436,168千円



タブレット端末を活用した授業の様子

Ⅲ 住み続けられるための安全で安心のまちに向けて

防災・まちづくり

24年度に地域防災計画の大幅な改正を行いました。その後の各地での災害や社会環境の変化も踏まえ、より実効性のある計画にします。また、災害復旧基金と、それを原資に執行する災害復旧特別会計を29年度から稼働させ、財政面から官民あがりの災害復旧支援体制の確立をめざします。一方で、災害時には自助、共助の考えが重要であり、地域での防災力の強化のため、新たに防災資器材整備助成金を創設します。また、木密地域不燃化10年プロジェクトなど、まちの不燃化に向け力を注いできましたが、こうしたエリアの指定は町丁目ごととなるため、局所的に密集度が高い地域は不燃化の支援メニューを活用することができません。そのため29年度は不燃化特区地区に連担する地域において、その状況調査と地区内での検討を開始するなど不燃化に向けた取り組みに着手します。

品川区は高低差のある地形であることから、がけや人工的な擁壁が多く、台風や豪雨時には土砂災害の危険が想定されます。実態調査の結果をもとに、危険度の高い箇所などについてアドバイザーの派遣や改修工事費の一部助成を実施し、土砂災害の未然防止に努めていきます。また、こうした地区の方に避難情報を直接伝えるしくみを重層的に検討しており、その一つとしてケーブルテレビ品川のプッシュ型情報配信を活用するなど、被災の未然防止策の拡充を図っていきます。

福祉・健康

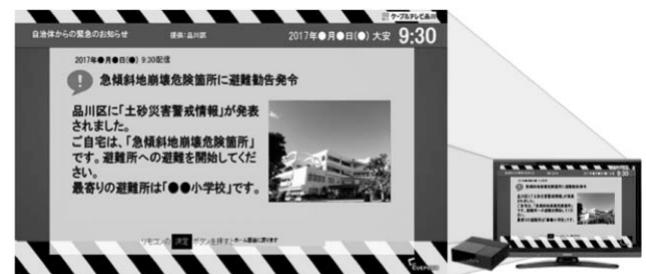
高齢者施策では、医療、介護、生活支援、住まいが一体的に提供される地域包括ケアシステムの構築を推進しています。身近な相談場所である「支え愛・ほっとステーション」を区内全域で展開するとともに、各地区の支え愛活動会議を通じて、地域のネットワーク作りと生活支援サービスを充実します。西大井二丁目に整備中の看護小規模多機能型居宅介護施設は、区内2カ所目となる在宅での医療ニーズに対応したものとして、その機能の拡充に努めていきます。認知症対策として「品川くるみ認知症ガイド」を第1号被保険者の全世帯に配付するとともに、認知症初期の方の交流の場となる認知症カフェの運営を補助します。介護人材不足への対策としては、確保が厳しい看護職員の紹介派遣について紹介料の助成などを行います。

障害者への支援では、区内の障害者施設の夜勤職員の増員について必要な補助を行います。地域拠点相談支援センターは1カ所増設とそれぞれに地域拠点マネージャーを配置し、その機能を強化していきます。また、区内の各鉄道駅にホーム柵設置を促進しており、29年度はJR大井町駅に加えて、新たに東急大井町線荏原町駅における整備を助成します。

医療への施策は、休日診療におけるインフルエンザ流行期の体制強化として、医師、看護師、薬剤師などの増配置を行います。また、歯周疾患が若年化の傾向にあることから、現在40歳からの成人歯科健康診査を20歳からとし対象を拡大します。

29年度予算の主な項目(案)

- ・地域防災計画の見直し ……15,000千円
- ・防災行政無線設備のデジタル化 ……145,000千円
- ・防災システムの充実 ……16,465千円
- ・災害想定区域のテレビへ情報配信 ……6,750千円
- ・がけ・擁壁改修工事費助成 ……30,064千円
- ・防災資器材整備助成金 ……10,050千円
- ・第二戸越幹線整備工事 ……400,000千円
- ・木密連担地域改善事業 ……9,000千円
- ・不燃化特区支援対象拡大 ……128,384千円



しながわテレビ・プッシュで警戒情報を配信

29年度予算の主な項目(案)

- ・認知症施策の充実 ……37,273千円
- ・介護人材確保・定着支援 ……44,457千円
- ・西大井二丁目看護小規模多機能型居宅介護施設の
整備費助成 ……41,475千円
- ・「支え愛・ほっとステーション」全地区開設 ……135,206千円
- ・地域の支えあい推進(フォーラムなど) ……6,960千円
- ・多世代交流の場「ゆうゆうプラザ」整備 ……101,013千円
- ・(仮称)品川区立障害児者総合支援施設建設 ……1,135,100千円
- ・可動式ホーム柵整備助成 ……161,468千円
- ・成人歯科健康診査拡大 ……52,903千円



(仮称)品川区立障害児者総合支援施設
外観イメージ

区政運営の基本姿勢

品川区はこれまでも新たな施策に挑戦するべく意欲的に事業展開をしていますが、これは健全財政を維持しているからこそです。そのため、スクラップ・アンド・ビルドによる不断の行財政改革を進めてきました。その一例として、29年1月には日曜開庁の来庁者が25万人に達しましたが、新たな人員増を行わず、確実にサービスの向上につなげられたことは、こうした改革の成果であります。その一環として、新公会計制度の導入に向けて準備を進めていきます。これにより、会計処理の一層の適正化はもとより、透明性の確保や職員の行政経営マネジメント力の向上につなげていきます。

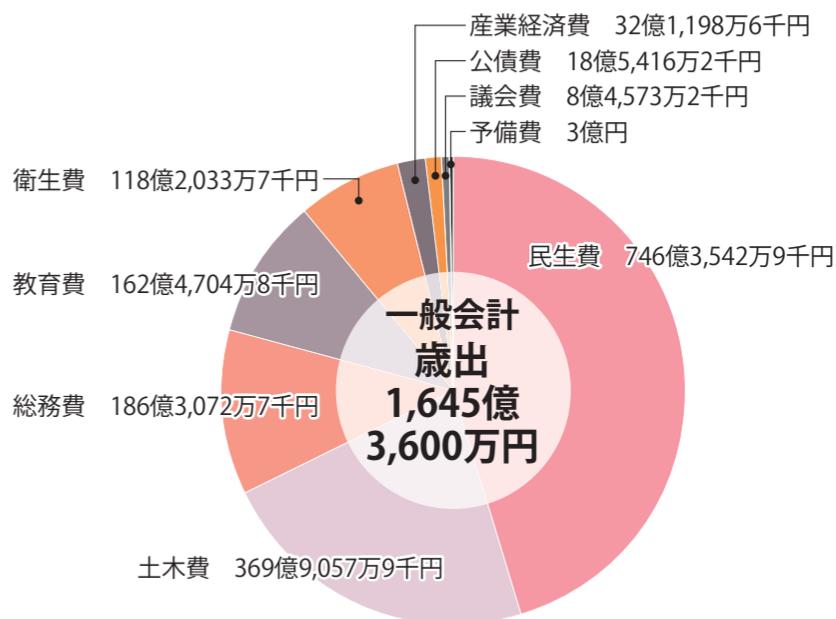
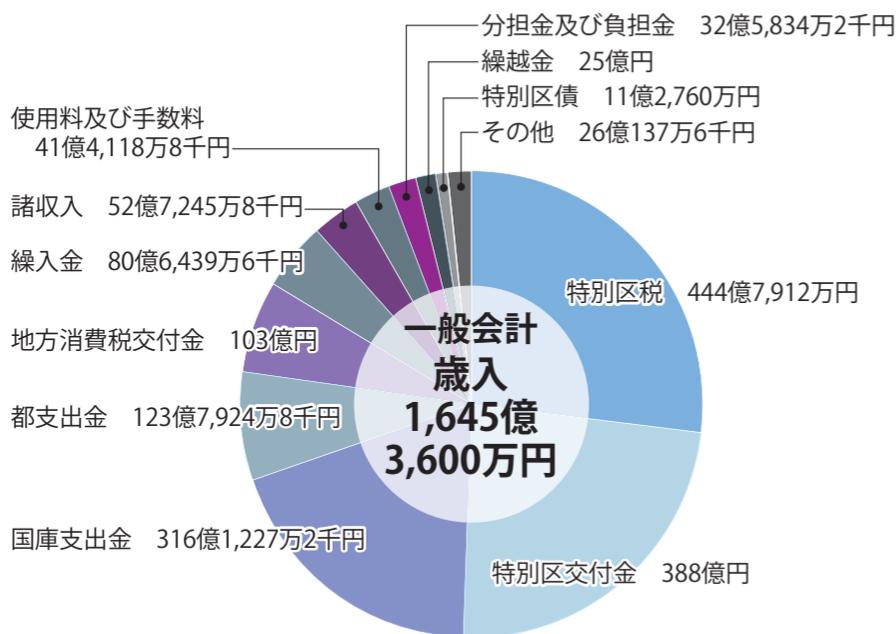
また、新たな行政サービスコーナーを、30年度に目黒駅前の再開発施設内で開設するため準備を進めており、上大崎地区における行政サービスの拡充を図っていきます。さらに、29年度は都議会議員選挙が執行されますが、JR大井町駅から直結の商業施設「アトレ大井町」の中に期日前投票所を開設し、有権者の投票の機会を増やし、投票率の向上につなげていきます。そして、区の事業を執行する上で、具体的な10年間の展望を示した長期基本計画が、その計画期間の終期に入ってきたことから、進捗や達成度などの検証をはじめ、その評価も行っていきます。

当初予算の概要

29年度予算は、時代を先取りするべく、3つの施策の方向性を示し、それを加速的に執行する未来志向のチャレンジ予算としました。編成にあたっては、業務執行体制を中心に、事業の委託化など内容を深く精査しながら、職員のアイデアが生きるような見直しを行いました。そして、これまで培ってきた財政力を活用し、見直すべきところは見直ししながら、一般会計予算を前年度比マイナス2.0%となる1,645億3,600万円とし、必要な施策には積極果敢に取り組むものとした。

29年度当初予算案の財政規模（前年度比）

一般会計	1,645億3,600万円 (2.0%減)	後期高齢者医療特別会計	79億3,271万1千円 (3.9%増)
国民健康保険事業会計	442億6,982万円 (0.7%減)	介護保険特別会計	249億3,941万8千円 (5.3%増)
		災害復旧特別会計	15億円 (29年度から)



一般会計歳出総額を人件費や物件費などの性質別に分類すると次のようになります

	金額 (千円)	構成比 (%)		金額 (千円)	構成比 (%)
A 義務的経費	64,737,321	39.3	C 消費的経費	53,619,256	32.6
	人件費 25,234,408	15.3		物件費 30,615,895	18.6
	扶助費 37,648,751	22.9		補助費等 9,206,157	5.6
	公債費 1,854,162	1.1		繰出金 11,986,351	7.3
B 投資的経費	46,179,423	28.1	その他	1,810,853	1.1
			職員給与・退職金、議員報酬など		
			生活保護費、高齢者や障害者への手当、医療費助成など		
			債権などの償還金		
			物品購入、業務委託など		
			各種助成金や負担金など		
			国民健康保険、介護保険など特別会計を支える経費		
			施設の維持補修費など		

合計 (A+B+C) = 164,536,000千円

一般会計の歳出を1,000円にたとえると...

民生費 454円 保育園運営、高齢者や障害のある方など福祉の充実のために ◎待機児童対策 ◎障害児者総合支援施設建設 ◎生活保護費 など	土木費 225円 道路・公園・住宅などまちづくりのために ◎道路・公園整備 ◎不燃化10年プロジェクト ◎住宅・建築物耐震化支援 など	総務費 113円 文化芸術・スポーツ、防災や生活安全のために ◎文化・スポーツ活動施設の運営 ◎品川区民芸術祭 ◎町会・自治会の活動支援 など	教育費 99円 学校教育や図書館などの運営のために ◎小中一貫教育の推進 ◎学校環境整備 ◎学校改築 など
衛生費 72円 保健衛生や環境対策のために ◎各種がん検診、予防接種 ◎ごみ収集、資源リサイクル ◎温暖化対策事業 など	産業経済費 20円 商工業の活性化のために ◎都市型観光プラン ◎中小企業事業資金融資あっせん ◎若者・女性向け就業支援 など	公債費 11円 公共施設の整備などを目的に借り入れたお金を返すために ◎学校・保健衛生施設整備費などの償還 など	議会費 5円 区議会の運営のために 予備費 1円

情報ファイル

☎140-8715 広町2-1-36(第二庁舎6階)
●文化観光課 Fax5742-6893
 ●文化振興係 ☎5742-6836
 ●生涯学習係 ☎5742-6837
●スポーツ推進課 Fax5742-6585
 ●地域スポーツ推進係 ☎5742-6838

●品川区スポーツ協会・総合体育館
 ☎141-0022 東五反田2-11-2
 ☎3449-4400
 Fax3449-4401
 受付時間：午前9時～午後7時
 ※土・日曜日、祝日は午後5時まで。

●戸越体育館
 ☎142-0042
 豊町2-1-17
 ☎3781-6600
 Fax3781-6699

キッズクラブ

ぜん息児水泳教室

☎5月13日～6月24日の土曜日午後1時15分～3時(全5回) ※5月27日、6月17日を除く。
 場 荏原文化センター(中延1-9-15)
 内容 医師・看護師による健康チェックのもとでの水泳教室、保護者向け医師の講義(初回のみ)と個人面談
 人 区内在住で、5歳～小学6年生のぜん息児50人(事前アンケートにより選考)
 用 4月14日(金)(必着)までに、**はがきかFAX**で教室名、参加者の氏名・生年月日、保護者の住所・氏名・電話番号を健康課公害補償係(☎140-8715品川区役所☎5742-6747Fax5742-6883)へ
 ※後日事前アンケート用紙を送付します。 ※年齢・学年は4月現在。

ひとり親家庭 新入学お祝い会

☎4月16日(日)午後2時～4時 場 荏原第五区民集会所(二葉1-1-2)
 人 ひとり親家庭で小学校・中学校・高校新1年生と親・兄弟姉妹 ※軽食・記念品あり。
 主催/品川区ひとり親家庭福祉協議会
 用 3月17日(金)までに、電話で子ども家庭支援課家庭支援係☎5742-6589へ

シニアクラブ

いきいき「うんどう教室」参加者募集

会場	時間
①特別養護老人ホームロイヤルサニー(西大井2-4-4) ※施設使用料3,000円が必要	午前10時～11時30分
②鈴ヶ森公園(南大井4-18) ※雨天時は南大井シルバーセンター(南大井3-7-13)	午後2時～3時30分
③京陽公園(平塚2-12)	午前10時30分～正午
④北浜公園(北品川2-28) ※雨天時は福栄会(東品川3-1-8)	午前10時30分～正午

☎4月～30年3月の①～③は第2・4金曜日、④は第1・3木曜日(全24回)
 ※祝日は日程変更あり。
 内容 健康遊具を使用したつまづかない運動など、4つの基本運動
 人 区内在住で、おおむね65歳以上の方若干名
 用 3月22日(水)までに、電話で①は春光福祉会☎5743-6111、②③は高齢者地域支援課介護予防推進係☎5742-6733、④は東品川在宅サービスセンター☎5479-2946へ
 場 高齢者地域支援課介護予防推進係(☎5742-6733Fax5742-6882)

わくわくクッキング参加者募集

教室名	日時	会場	申込先
①北品川	4月8日～9月16日の隔週土曜日午前10時30分～午後2時(全10回)	北品川わくわくクッキング教室(北品川1-23-10)	ライフケアサービスセンター☎3471-3883(日曜日・祝日を除く午前9時～午後5時)
②平塚橋	5月11日～7月13日の木曜日午前10時～正午(全10回)	平塚橋ゆうゆうプラザ(西中延1-2-8)	みんなの食育☎6674-1803(火曜日を除く午前10時～午後5時)
③荏原	5月12日～7月14日の金曜日午前10時～正午(全10回)	荏原文化センター(中延1-9-15)	長寿社会文化協会☎5405-1501(祝日を除く月～金曜日午前10時～午後5時)
④八潮	5月9日～7月11日の火曜日午前10時～正午(全10回)	八潮地域センター(八潮5-10-27)	品川栄養士会☎070-6657-6875(祝日を除く月～金曜日午前9時～午後5時)

人 区内在住で、自力で会場との往復ができる65歳以上の方①②各12人③④各16人(抽選)
 料 各2,000円(材料費別)
 用 3月24日(金)までに、本人が電話で各申込先へ
 場 高齢者地域支援課介護予防推進係(☎5742-6733Fax5742-6882)

「食事処 南品川・東品川・大井林町・身近なお店・平塚橋」へ出かけてみませんか

月1回、手作りの食事を楽しみながら交流します。

日時	会場
①第2金曜日午前11時30分～午後1時 ※8月は第3金曜日	南品川シルバーセンター(南品川5-10-3)
②第4金曜日正午～午後1時30分	東品川シルバーセンター(東品川3-32-10)
③第3火曜日午前11時30分～午後1時	大井林町高齢者住宅(東大井4-9-1)
④第4木曜日午前11時30分～午後1時	そば処いってつ(北品川1-30-23)
⑤第2火曜日午前11時30分～午後1時	平塚橋ゆうゆうプラザ(西中延1-2-8)

☎4～9月(全6回)
 人 自力で会場との往復ができる65歳以上の方①②③⑤各15人④20人(抽選)
 料 ①②③⑤各2,400円④1回500円(昼食代)
 用 3月24日(金)までに、電話で高齢者地域支援課介護予防推進係(☎5742-6733Fax5742-6882)へ

電子=区ホームページから電子申請可 ●費用の記載のないものは無料 ●対象は原則として区内在住・在勤・在学の方

健康ガイド

大井保健センター ☎140-0014 大井2-27-20 ☎3772-2666 Fax3772-2570

品川保健センター ☎140-0001 北品川3-11-22 ☎3474-2225 Fax3474-2034

荏原保健センター ☎142-0063 荏原2-9-6 ☎3788-7016 Fax3788-7900

二人で子育て(両親学級)

会場	日時
品川保健センター	5/21(日) 9:30～12:30
	13:30～16:30
荏原保健センター	5/ 6(土) 9:30～12:30
	13:30～16:30

内容 もく浴実習、講義「赤ちゃんとの生活」、マタニティリラクゼーション他
 人 区内在住で、初めての出産を控えた妊娠22週以降のカップル24組(選考)
 用 4月10日(月)(必着)までに、往復はがきに「二人で子育て」とし、希望日時(第3希望まで)、2人の住所・氏名・電話番号・Eメールアドレス、出産予定日をポピンズ品川区係(☎150-0012渋谷区広尾5-6-6広尾プラザ5階)へ
 ●区ホームページ⇒子ども・教育⇒「妊娠・出産」⇒「妊娠中のサービス」⇒「二人で子育て(両親学級)土日開催」からも申し込みます。

場 品川保健センター☎3474-2225 荏原保健センター☎3788-7016

2回食からの離乳食レッスン 電子

☎4月4日(火)・18日(火)・25日(火)、5月2日(火) 午前10時～11時30分(全4回)
 場 平塚橋ゆうゆうプラザ(西中延1-2-8)
 人 区内在住か在勤で、離乳食2回食以降の乳児(初回日に7・8カ月)と保護者20組(抽選)
 ※保護者1人での参加も可。
 ※同室での見守り託児あり。原則、お子さんをおぶつての参加。
 運営/品川栄養士会
 用 3月24日(金)(必着)までに、往復はがきに「離乳食レッスン」とし、住所、氏名(ふりがな)、電話番号、お子さんの月齢、見守り託児希望の有無を子ども育成課庶務係(☎140-8715品川区役所☎5742-6692)へ

応急診療所

行く前に必ず電話連絡を。健康保険証を忘れずに!

内=内科 小=小児科 歯=歯科 骨=接骨 薬=薬局

小児平日夜間/午後8時～午後11時(受付は午後10時30分で終了)			
月～金曜日	小	品川区こども夜間救急室 ※外傷は対応できません	旗の台1-5-8 ☎3784-8181 昭和大学病院中央棟4階
休日昼間・夜間/午前9時～午後10時(受付は午後9時30分で終了)			
3月12日(日) 19日(日) 20日(祝)	内小	品川区医師会休日診療所	北品川3-7-25 ☎3450-7650
	内小	荏原医師会休日診療所	中延2-6-5 ☎3783-2355
	薬	品川薬剤師会薬局	北品川3-11-16 ☎3471-2383
	薬	荏原休日急急薬局	中延2-4-2 ☎6909-7111
休日昼間/午前9時～午後5時(受付は午後4時30分で終了)			
3月12日(日)	内小	柿島医院	大井3-21-10 ☎3775-5171
	歯	白金歯科	上大崎2-13-22 ☎3446-0818
	歯	歯科依田医院	戸越6-7-26 ☎3782-0382
	骨	ケアステーション鍼灸・整骨院	大井1-45-4 ☎3771-2727
	骨	工藤総合接骨院	小山4-7-2 ☎3785-7844
	内小	はせがわ内科クリニック	大井3-25-13 ☎3775-1311
3月19日(日)	歯	トミタ歯科医院	上大崎2-16-1 ☎5423-5018
	歯	大木歯科医院	戸越5-18-8 ☎5751-2418
	骨	品川接骨院	南品川4-17-8 ☎3458-1993
	骨	かとう整骨院	旗の台3-10-1 ☎5750-3525
3月20日(祝)	内小	ふじいクリニック	西大井4-15-4 ☎5718-1417
	歯	ライオン東京デンタルクリニック	東五反田5-23-7 ☎3473-6721
	歯	やまとや歯科医院	戸越6-20-23 ☎3781-4945
	骨	大井接骨療院	大井3-26-8 ☎3772-5847
骨	綱井接骨院	小山6-2-9 ☎3781-9330	
土曜日夜間/午後5時～午後10時(受付は午後9時30分で終了)			
3月11日(土)	小	品川区こども夜間救急室 ※外傷は対応できません	旗の台1-5-8 ☎3784-8181 昭和大学病院中央棟4階
3月18日(土)	内小	品川区医師会休日診療所	北品川3-7-25 ☎3450-7650
	薬	品川薬剤師会薬局	北品川3-11-16 ☎3471-2383

※重病の方は119番をご利用ください。 ※受付時間にご注意ください。

医療機関の24時間案内

●東京都保健医療情報センター(ひまわり) ☎5272-0303 ●救急相談センター(救急車を呼ぶのを迷ったら) ☎7119 IP電話などは☎3212-2323

お子さんの急な病気に困ったら

●小児救急電話相談 ☎8000 IP電話などは☎5285-8898
 月～金曜日/午後6時～午後11時 土・日曜日、祝日/午前9時～午後11時

眼科の救急診療

日・月・水・土曜日、祝日	東邦大学医療センター大森病院 大田区大森西6-11-1 ☎3762-4151
日・火・金・土曜日、祝日	昭和大学病院附属東大病院 西中延2-14-19 ☎3784-8383
木曜日(祝日を含む)	荏原病院 大田区東雪谷4-5-10 ☎5734-8000

※緊急手術や重症患者対応時は、診療をお待ちいただくか他院を紹介する場合があります。

情報ファイル

☎140-8715 広町2-1-36 (第二庁舎6階)
●文化観光課 Fax5742-6893
 ●文化振興係 ☎5742-6836
 ●生涯学習係 ☎5742-6837
●スポーツ推進課 Fax5742-6585
 ●地域スポーツ推進係 ☎5742-6838

●品川区スポーツ協会・総合体育館
 ☎141-0022 東五反田2-11-2
 ☎3449-4400
 Fax3449-4401
 受付時間：午前9時～午後7時
 ※土・日曜日、祝日は午後5時まで。

●戸越体育館
 ☎142-0042
 豊町2-1-17
 ☎3781-6600
 Fax3781-6699

お知らせ

荏原第四区民集会所休館のお知らせ

荏原第四地域センターの改修工事に伴い、荏原第四区民集会所を休館します。
 回5月21日(日)～30年3月31日(土)
 ※届け出などの各事務は通常通り行います。
 回地域活動課地域支援係 ☎5742-6690
 荏原第四地域センター ☎3784-2000

国民健康保険医療費を通知します

品川区国民健康保険の加入者へ、28年7～12月に医療機関・柔道整復師(接骨師)で受診した際の医療費・施術費の月額をお知らせします。医療機関などから請求があった医療(施術)費のうち月額(10割)が10,000円以上のものを対象とし、請求が遅れている場合は除きます。なお、通知は個人宛てに送ります(18歳到達後最初の3月31日までは世帯主宛て)。

この通知は皆さんの健康づくりに役立てていただくためにお送りしています。特に手続きの必要はありません。
 回国保医療年金課給付係 ☎5742-6677

国民年金保険料の納め忘れがある方へ後納制度のご案内

保険料は2年1カ月経過すると時効となり納付ができなくなりますが、30年9月までに限り、過去5年間の納め忘れの保険料を納付することができます。納付により、年金の受給額を増やしたり受給権を得られる場合があります。後納制度を希望する方は、申し込みが必要です。老齢基礎年金を受給している方は利用できません。詳しくはお問い合わせください。
 回日本年金機構ねんきん加入者ダイヤル ☎0570-003-004
 品川年金事務所 ☎3494-7831

子ども医療費助成のお知らせ

●有効期限が29年3月31日の医療証をお持ちの方へ

①4月から小学生になるお子さんには、4月1日から有効の「子ども医療証」を3月下旬に郵送します。②中学3年生(15歳)の資格は3月31日で終了します。

●医療証をお持ちでない方へ
 病気やけがなどで受診した場合、健康保険診療の医療費自己負担分を区が助成します。医療証をお持ちでない方は申請してください。

区内に住民登録がある15歳まで(中学3年生以下)のお子さん
 ※申請した日から助成を受けられます。
 回お子さんの健康保険証と印鑑を持って子ども家庭支援課へ
 回子ども家庭支援課医療助成係(本庁舎7階 ☎5742-9174)

介護者教室

●高齢者の美容と健康について
 回3月28日(火)午後2時～3時30分
 回20人(先着)

回3月21日(火)までに、電話で西五反田在宅サービスセンター(西五反田3-6-6 ☎5434-5608)へ

●認知症の理解と予防法について～紙芝居を見ながら、よりわかりやすく～

回3月25日(土)午後2時～4時
 回20人程度(先着)

回3月24日(金)までに、電話で月見橋在宅サービスセンター(南大井3-7-10 ☎5767-0626)へ

●褥瘡のメカニズムと予防
 回3月29日(水)午後1時30分～3時
 回20人(先着)

回3月20日(祝)までに、電話で西大井在宅サービスセンター(西大井2-4-4 ☎5743-6125)へ

児童手当のお知らせ

現在、児童手当を受給されている方で、次にあてはまる場合は手続きが必要です。

●3月末日で公務員を退職する方、独立行政法人や団体などに出向して公務員でなくなる方引き続き児童手当の受給を希望する場合は、新たに品川区に申請が必要です。

①退職・出向した方は同月内の申請が必要です。②月末に退職した方は退職日の翌日から15日以内に申請すると退職月の翌月分から支給されます。

●4月1日から公務員になる方
 勤務先に申請してください。独立行政法人や団体などに出向していた方が公務員になる場合も4月末日までに申請が必要です。※区には「児童手当消滅届」の提出が必要です。詳しくはお問い合わせください。
 回子ども家庭支援課児童手当係(本庁舎7階 ☎5742-6721)

「いきいきカラオケ広場」で仲間づくり・健康づくり～登録グループ募集

登録期間/4月1日～30年3月31日
 回①カラオケルーム歌広場 目黒店＝全日、五反田店＝月～金曜日(祝日を除く)
 ②カラオケコート・ダジュール 大井町駅前・大井町東口・大森・目黒西口店＝全日
 区内在住の60歳以上で構成された5人以上のグループ
 回高齢者地域支援課(本庁舎3階)で配布する登録申込書を同課介護予防推進係(☎140-8715品川区役所 ☎5742-6733 Fax5742-6882)へ郵送が持参
 ※受付後、登録カードと利用案内を渡します。

消費者特別相談「若者のトラブル110番」

身に覚えのない請求やマルチ商法などで困ったときはご相談ください。
 回3月13日(月)・14日(火)午前9時～午後4時
 回電話で、消費者センター(大井1-14-1 ☎5718-7182)へ ※電話相談も可。

手話舞踊メンバー募集

回第1日曜日の午後2時～4時
 回電話で、品川総合福祉センター(八潮5-1-1 ☎3790-4839)へ

「早川ファンクラブ」新会員募集

年2回程度山梨県早川町の祭りに参加し、ハイキングなどを会員の企画により実施します。
 区内在住か在勤で、早川町の自然や文化に興味のある方10人程度(抽選)
 年1,000円 ※実費負担あり。
 回3月31日(金)までに、電話で早川ファンクラブ会長・高橋 ☎080-5436-5941へ
 回地域活動課 ☎5742-6856

国民健康保険料～春の口座振替新規申し込みキャンペーン

期間中に来庁して国民健康保険料の口座振替を新規に申し込みした方に、先着で粗品を差し上げます。この機会に安心・便利な口座振替をご検討ください。粗品の進呈はなくなり次第終了します。
 回4月2日(日)～5月31日(水)
 区窓口に来庁して新規に口座振替を申し込みした世帯(28年度以前の国民健康保険料に滞納のない世帯) ※郵送申し込み・口座変更手続きの方は除く。
 ●窓口での口座振替申し込みにはペイジーが便利です
 届け出印がなくても、キャッシュカード1枚で口座登録が簡単にできるペイジー口座振替受付サービスをご利用ください。口座名義人の方が本人確認書類を持ってください。
 ※対象金融機関は、みずほ・三菱東京UFJ・三井住友・りそな・ゆうちょ銀行のみ。
 回国保医療年金課収納係(本庁舎4階 ☎5742-6678)
 ※地域センター・各金融機関窓口では実施していません。

レッツスポーツ

健康ラジボール卓球教室

回4月6日～5月25日の木曜日
 午前10時～11時30分(全7回)
 ※5月4日を除く。
 回中小企業センター(西品川1-28-3)
 区内在住で、60歳以上の初心者の方25人(先着)
 持ち物/上履き
 ※ラケット・ボール無料貸し出し。
 回1回200円(保険料込)
 回3月31日(金)までに、電話で年金住宅福祉協会 ☎3501-4791へ
 回健康課健康づくり係 ☎5742-6746

障害者スポーツフリー利用

会場	日時	費用(保険料)
総合体育館	4～10月の第2土曜日(全7回)	210円
戸越体育館	4月～30年3月の第4土曜日(全9回) ※8・9・12月を除く	270円

※時間は午前9時30分～11時30分。
 回軽スポーツなど
 区自分で身の回りのことができ、会場まで通える小学3年生以上の方
 回初回に、費用を持って会場へ
 回スポーツ協会

第67回品川区民スポーツ大会(春季)

競技名	日程	会場	申込締切日	費用	内容
空手道	4/9日	総合体育館	3/23(木)	500円 小中高生300円	○組手の部(一般男子5級以上) ○型の部(1部・2部) ○鍛眼法の部(1部・2部) ※組手の部は、連盟登録者とスポーツ保険加入者のみ
卓球	4/16日	戸越体育館	4/4(火)	500円 中高生300円	○初級の部(男女区別なし) ○中学男子・女子 ○高校男子・女子 ○一般男子・女子 ○壮年A男子・女子(45歳以上) ○壮年B男子・女子(60歳以上) ○壮年C男子・女子(70歳以上) ※全種目シングルストーナメント戦 ※壮年の年齢は30年4月1日現在
弓道	4/23日	東品川弓道場*	4/6(木)	500円 中高生300円	○一般・学生の部 ※四ツ矢3回(12射)

*所在地は東品川3-14-9。
 回費用を持ってスポーツ協会へ(3月21日(火)を除く)

こんなときには国民健康保険の届け出をお忘れなく

問国保医療年金課資格係 ☎5742-6676

国保に加入するときや、やめるときは14日以内に届け出が必要です。国保医療年金課(本庁舎4階)・品川第一・大崎第一・大井第一・荏原第一・荏原第四・八潮の各地域センターで手続きをしてください。保険料は資格取得日からかかります。加入の届け出が遅れると、さかのぼって保険料が請求されます。ただし、届け出前の医療費は全額自己負担となります。

	こんなときには	届け出に必要なもの
はいるとき	品川区に転入したとき	(転出証明書)
	職場の健康保険をやめたとき	職場の健康保険をやめた証明書
	子どもが生まれたとき	親の保険証
やめるとき	生活保護を受けなくなったとき	保護廃止決定通知書
	品川区を転出するとき	保険証
	職場の健康保険に加入したとき	保険証、職場の健康保険証
その他	亡くなったとき	保険証、喪主の金融機関の預金通帳、印鑑、喪主の氏名を確認できるもの(会葬御礼のはがきか葬儀社の領収証)
	生活保護を受けるようになったとき	保険証、保護開始決定通知書
	区内で転居、氏名が変わったとき	世帯全員の保険証(差し替え交付)
	世帯主が変更、世帯が合併・分離したとき	
	保険証をなくしたとき・保険証が破れたとき	本人確認できるもの

※すべての手続きに通知カードかマイナンバーカード(個人番号カード)が必要となります。
 ●保険証の交付をお急ぎの方は、「本人確認できるもの」をお持ちください。〔①運転免許証・パスポート・写真付き住民基本台帳カード・マイナンバーカード(個人番号カード)のうち1点、または②郵便物・診察券・預金通帳(キャッシュカード)・年金手帳・公共料金の領収証のうち3点〕。●外国人の方が加入する場合には、在留資格・在留期間に一定の要件があります。詳しくはお問い合わせください。
 ●職場の健康保険に加入したときは、必ず脱退の届け出をしてください。●退職を予定している方は、健康保険任意継続の制度もあります。詳しくは勤務先の担当者におたずねください。●70歳～74歳の方は高齢受給者証もご持参ください。

講座・講演

第143回高齢者と介護者のための料理教室「簡単なおひとり様ご飯」

回3月28日(火)午後1時30分～4時30分
 場 荏原文化センター(中延1-9-15)
 人数20人(先着) 料600円
 持ち物/エプロン、三角巾、筆記用具
 回3月24日(金)までに、電話で戸越台特別養護老人ホーム☎5750-1054へ

初心者向け手話講座

回4～12月の第1日曜日午後1時～2時
 人数10人(先着) ※小学生以下は保護者同伴。
 場 申電話で、品川総合福祉センター(八潮5-1-1☎3790-4839)へ

区民プロデュース型講座・講演会を開催する団体を募集します

区民を対象にした講座や講演会を企画し開催していただきます。
 テーマ/地域社会、文化芸術、青少年健全育成、家庭教育、子育て支援、高齢社会、人権、環境問題など
 ※託児や手話通訳を付けて開催することもできます。
 回7月21日～30年2月28日に、①講座は1回2時間以上で5～8回開催(委託料10～20万円程度) ②講演会は1回2時間以上で1～2回開催(委託料1～6万円程度)
 人数社会教育関係団体に登録して1年以上(3月末現在)経過し、10人以上の会員で構成する団体①5団体②6団体(選考)
 ※受講者が、①は30人以上、②は70～100人を見込めること。

申請書配布場所/文化観光課(第二庁舎6階)、文化センター、こみゆにていづらざ八潮(八潮5-9-11) ※区ホームページからダウンロードもできます。
 回4月14日(金)までに、申請書を文化観光課へ持参
 ※自主グループ講師派遣他と重複不可。

催し

2017品川区民「春のコンサート」

回5月20日(土)午後6時30分開演(午後6時開場)
 場 きゅりあん(大井町駅前)
 曲目/シューマン:交響曲第1番“春”、フンパーディング:“ヘンゼルとグレーテル”序曲、ブラームス:ハイドンの主題による変奏曲
 指揮/高橋勇太 演奏/品川区民管弦楽団
 料前売券500円、当日券700円(全席自由)
 チケット販売/文化観光課、チケットセンターキュリア☎5479-4140 他
 ※当日券は午後5時30分から会場前入口で販売。
 託児/1歳～就学前(公演日時点)の一人遊びのできるお子さん10人(先着)
 ※おやつ代100円。
 ○託児希望の方は、5月10日(水)(必着)までに、はがきに「コンサートの託児」とし、住所、氏名、電話番号、お子さんの氏名(ふりがな)・性別・月年齢を文化観光課文化振興係へ。
 場 文化観光課文化振興係

しながわケアフェス2017

回3月19日(日)午前10時～午後4時
 場 きゅりあん(大井町駅前)

回介護サービスの紹介、講演会、介護相談など
 場 高齢者福祉課支援調整係☎5742-6728

高齢者向けミニ就職面接会(予約制)

回3月16日(休)午後1時～3時
 場 中小企業センター(西品川1-28-3)
 人数 おおむね55歳以上の就職希望者
 場 申電話で、サポしながわ☎5498-6357へ

第6回メイプルメイツ発表会

回3月12日(日)午前11時30分開演
 回カルチャー講座受講生による楽器演奏・歌・子どもダンスなどの発表
 場・観覧方法/当日、直接きゅりあん(大井町駅前)へ
 場 メイプルセンター☎3774-5050

「非核平和都市品川宣言」パネル展

広島・長崎平和使節派遣の成果発表資料や被爆当時の写真などを展示します。
 回3月10日(金)～27日(月)
 場 本庁舎・第二庁舎3階連絡通路、スクエア荏原1階通路(荏原4-5-28)
 場 総務課平和担当☎5742-6625

品川&早川ふるさと交流

●はやくわ山里体験ツアー 山菜野草を採集しよう
 回4月15日(土)～16日(日)
 宿泊/町営ヘルシー美里(山梨県・温泉)
 人数 区内在住の方16人(先着)
 料13,250円(1泊3食付き宿泊費、プログラム参加費、消費税)
 ※区内在住の方は、事前申請で年度内3泊まで2,000円の助成が受けられます。

回電話で、ヘルシー美里☎0556-48-2621へ

●田植え体験と奈良田の里温泉

回5月13日(土)～14日(日)(午前7時30分分区役所集合・午後5時30分頃解散、1泊2日、往復バス)
 宿泊/町営ヘルシー美里(山梨県・温泉)
 人数 区内在住かつ在勤の方40人(抽選)
 ※小学生以下は保護者同伴。
 料12,000円、小学生以下8,000円(交通費、宿泊費など)
 回4月5日(水)(必着)までに、はがきかFAXに「田植え体験」とし、参加者全員の住所・氏名・年齢・性別・電話番号を京王観光東京南支店(☎160-0022新宿区新宿2-3-10新宿御苑ビル2階Fax3359-2570)へ

共通

場 地域活動課☎5742-6856

品川清掃工場見学会

回3月25日(土)午前10時～11時30分
 ※現地集合・解散。
 回ビデオなどによる説明と施設見学
 人数 50人(先着)
 場 回3月23日(木)までに、電話で同工場(八潮1-4-1☎3799-5361)へ

第249回日曜コンサート

回3月19日(日)午後1時30分～3時
 出演/品川クラシック音楽協会
 曲目/ビゼー作曲:歌劇『カルメン』より「何を恐れることはありません」他
 場・観覧方法・場当日、直接中小企業センター3階レクホール(西品川1-28-3☎3787-3041)へ

ご支援・ご協力ありがとうございました

義援金総額(3月1日現在) **262,076,157円**
 3月1日現在、261,163,520円を岩手県宮古市(121,500,000円)・福島県富岡町(121,500,000円)・宮城県(10,500,000円)・日本赤十字社(7,663,520円)へ届けました。今後も順次被災地に届けていきます。
 場 総務課☎5742-6625
 宮古市・富岡町を指定して集められた義援金は、引き続き受け付けますので総務課・福祉計画課(☎5742-9125)までお問い合わせください。

ご支援・ご協力ありがとうございました

熊本地震の被災者の方への義援金総額(3月1日現在) **15,437,386円**
 3月1日現在、13,568,072円を熊本県(12,368,072円)・大分県(1,200,000円)へ届けました。順次熊本県にお届けします。
 義援金箱設置場所/区役所本庁舎3階総合案内・戸籍住民課、地域センター、中小企業センター、きゅりあん、スクエア荏原、メイプルセンター、総合体育館、戸越体育館、図書館
 受付期間/3月31日(金)
 場 総務課☎5742-6625

事業者・起業者向け相談案内

※祝日を除きます

相談内容	曜日	時間	場所・予約先
企業法務相談	第2・4(木)	10:00～12:00	商業・ものづくり課(中小企業センター2階)☎5498-6333へ予約
特許相談	第2・4(金)	10:00～12:00	
国際ビジネス相談	第1～4(水)	9:00～17:00	
経営相談	(月)～(金)	9:00～17:00	商業・ものづくり課☎5498-6334へ予約
創業相談	(月)～(金)	9:00～17:00	
社会保険労務士相談	第3(水)	18:00～21:00	武蔵小山創業支援センター(小山3-27-5)
行政書士による法務相談	最終(木)	14:00～17:00	☎5749-4540へ予約

税のたより

場 品川税務署☎3443-4171
 荏原税務署☎3783-5371
 国税庁ホームページ
 HP www.nta.go.jp/

◎28年分所得税及び復興特別所得税・贈与税の申告と納付の期限は3月15日(水)です。
 ◎28年分個人事業者の消費税及び地方消費税の申告と納付の期限は3月31日(金)です。
 ◎納税には、振替納税をぜひご利用ください。

ボランティア

※☎は地域貢献ポイント事業の対象です。

品川区地域貢献ポイント事業

品川ボランティアセンター☎5718-7172
 高齢者地域支援課介護予防推進係☎5742-6733

高齢者の積極的な社会参加を図るため、区が指定するボランティア活動1回につき、1ポイントを差し上げています(年間50ポイント上限)。ためたポイントは区内共通商品券への交換か、福祉施設などに寄付ができます。事前にボランティアセンターや対象施設などで申し込みが必要です。

※登録者には「はつらつカード」を発行します。
 人数 区内在住でおおむね60歳以上の方
 対象施設/区が指定する高齢者施設、障害者施設など(さわやかサービス、ほっと・サロン、支え愛・ほっとステーションでの活動も含まれます)
 ※詳しくはお問い合わせください。

さわやかサービス協力会員募集

さわやかサービス☎5718-7173
 HP shinashakyo.jp/sawayaka/

さわやかサービスは高齢者や障害者を対象として、家事援助を中心に、区民相互の助け合いを支援する有償のボランティア活動です。地域の助け合い活動に参加しませんか。
 回 掃除、食事作り、外出の付き添い、福祉車両(車いすごと乗れる車両)の運転など

人数 18歳以上の方(福祉車両の運転は登録時69歳以下)
 謝礼/1時間800円(交通費支給)

【協力会員募集説明会】
 回3月23日(休)午後2時～3時
 場 当日、社会福祉協議会(大井1-14-1)へ

ボランティア募集

品川ボランティアセンター☎5718-7172
 HP shinashakyo.jp/volunteer/

●作業手伝い ☎
 障害者施設で通所するメンバーと下請作業や自主製品を作りながら交流します。
 回週1回(月～金曜日)
 10:00～12:00、13:00～15:00
 場 かもめ第2工房(西大井1)
 ●配膳下膳ボラ ☎
 高齢者施設で昼食の配膳・下膳とお茶入れなどをします。
 回週1回(月・火・木・金曜日)
 12:00～13:30
 場 大井在宅サービスセンター(大井4)
 ●移動図書サービス
 病院内で一般図書をワゴンに乗せて入院患者さんに貸し出しをします。
 回11:00～13:30、14:30～17:00
 場 昭和大学病院(旗の台1)

●リハビリ手伝い ☎
 高齢者施設で利用者の送迎や見守りなどの手伝いをします。
 回週1回～(月・火・水曜日)
 9:30～11:30
 場 荏原特別養護老人ホーム(荏原2)
 ●話し相手・お茶出し ☎
 高齢者施設で話し相手とお茶出しをします。
 回週1回～(月～土曜日)
 10:00～13:00
 場 ティサービスセンタードゥライフ品川(南品川5)
 ●居室などの清掃 ☎
 高齢者施設で居室・フロア・食堂などの清掃をします。
 回週1回～ ※日時は応相談。
 場 晴楓ホーム(東品川3)

■使用済みの切手・テレホンカード類(未使用も可)を品川ボランティアセンター(☎140-0014大井1-14-1)へ送ってください

- しながわフェスウィーク
- みどりりと花のフェスティバル
- シルバー大学

スクエア 荏原 **あじさい**
寄席

6月23日(金)
午後7時開演 (午後6時30分開場)
スクエア荏原 (荏原4-5-28)

出演/柳家喬太郎、桂米福、林家二楽(紙切り) 他
¥2,000円(全席指定)
発売開始/3月17日(金)

窓口販売: 午前9時からスクエア荏原・きゅりあん・メイプルセンター
午前10時からO美術館(初日のみ午前9時から)・しながわ観光協会
電話予約: 午前9時から(初日のみ午前10時から) = チケットセンターキュリア
インターネット予約: 午前9時から = [HP www.shinagawa-culture.or.jp/](http://www.shinagawa-culture.or.jp/)
※未就学児入場不可。 ※託児なし。

問チケットセンター CURIA (キュリア) ☎5479-4140



品川区民芸術祭2017

しながわアマチュアステージ

出演者募集

出演団体の代表者で構成する運営委員会が企画・運営する区民の手作りイベントです。日頃の練習の成果を披露しませんか。

部門	日時	募集数
① 芸能 花舞台 (日本舞踊・新舞踊など芸能一般)	9月10日(日) 午後1時30分から	個人=5人 団体=16団体
② ライブサーカス (バンド・ハワイアン・ゴスペル・ハーモニカなどでマイクを使用する演奏と和太鼓)	9月23日(祝) 午後1時30分から	15団体
③ ダンスフェスティバル (高校生以上の大人のグループによるダンス)	10月9日(祝) 午後1時30分から	17団体
④ 心あったかコンサート (クラシック・声楽・ピアノなどのアコースティックコンサート) ※電子楽器・マイクの使用は不可	11月11日(土) 午後1時30分から	個人=4人 団体=15団体
⑤ 邦楽の調べ (箏、尺八、三味線など伝統楽器の演奏と小唄や謡曲)	11月19日(日) 午後1時30分から	個人=4人 団体=15団体
⑥ 子どもフェスティバル (中学生以下の子どもたちのグループによるダンス)	11月26日(日) 午後1時30分から	15団体

※運営委員会は4~5回、1回2時間程度、平日夜間。

場①③⑥きゅりあん(大井町駅前) ②五反田文化センター(西五反田6-5-1) ④⑤スクエア荏原(荏原4-5-28)

■文化芸術活動を行っている区民で構成するアマチュアグループ(抽選)

※個人は団体より出演時間が短くなります。

■4月7日(金)(必着)までに、往復はがきに「しながわアマチュアステージ」とし、部門、団体名、出演人数、演目・内容、活動場所、代表者・指導者氏名、連絡先の住所・氏名・電話番号を文化観光課文化振興係(☎140-8715品川区役所☎5742-6836)へ

※個人名・団体名・代表者名を変えての重複申込無効。 ※部門ごとに1指導者1団体まで。 ※1人が複数の部門・団体に出演することはできません。

※1人が個人と団体の両方に出演することはできません。

○4月19日(水)午後7時から中小企業センター(西品川1-28-3)で行う出演者全体説明会・第1回運営委員会に必ず出席してください。

品川区民活動情報サイト
しながわすまいるネットに
登録しませんか

しながわ
すまいる
ネット



HP shinagawa-smile.net/ ※区ホームページからもご覧いただけます。

問地域活動課協働推進係 ☎5742-6693

区内で活動している団体が情報を発信できるサイトです。団体登録をいただくと、団体の紹介、イベントの情報、会員の募集など自分たちで情報を入力し、発信することができるようになります。 ※入力サポート相談あり。登録できる団体/区内で活動する非営利団体など ※基準あり。

しながわ
写真ニュース



区ホームページでも、品川区内の最近の出来事をお知らせしています。

東京2020
フラッグツアー開催



1月14日(土)、総合体育館で東京2020オリンピックフラッグ・パラリンピックフラッグの歓迎セレモニーが開催。リオ大会の閉会式で小池都知事へと受け継がれた両フラッグが、品川区へとつながりました。

こどもアートフェスタ
こどもおんがくかい



1月21日(土)・22日(日)、きゅりあんで区内の幼稚園・保育園の年長児による合唱発表「こどもアートフェスタ こどもおんがくかい」を開催。73園およそ1,400人の園児が2日間にわたり、元気な歌声を披露しました。

“グローバル給食”
を通して国際交流



1月27日(金)、第四日野小学校で学校給食を通じて国際交流を図る“グローバル給食”を開催。ザンビア共和国大使館(荏原1)の職員の訪問は2回目となり、今回は児童たちがザンビア共和国の料理を堪能しました。

しながわ中央公園
防災機能を備えて



1月29日(日)、しながわ中央公園の拡張部分が防災機能を備えてオープン。防水水槽や防災備蓄倉庫などを設置。災害時にはヘリコプターの離着陸が可能で、仮設住宅の建設用地としても利用できます。

「しながわ防災体験館」
来館者数1万人達成



2月3日(金)、区役所第二庁舎2階にある「しながわ防災体験館」で来館者数1万人の記念セレモニーを開催。記念すべき1万人目の来館者は大田区在住の親子で、認定証や防災グッズ一式などが贈呈されました。